

9月の定例会スケジュール

9/2	金	本会議（議案の上程）
8	木	本会議（一般質問）
9	金	本会議（一般質問）
12	月	本会議（一般質問）
13	火	本会議（議案質疑）
14	水	委員会
15	木	委員会
16	金	委員会
22	木	本会議（採決）

※9月定例会への請願・陳情の締め切りは8月25日（木）までです
 ※日程は変更となる場合があります。
 正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

**政治家の寄付は禁止！
 有権者が求めることも
 禁止されています！**



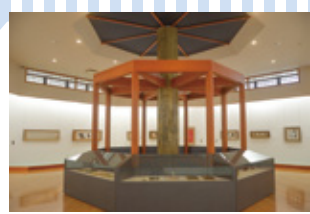
公職選挙法により、市議会議員が選挙区内でお中元やお歳暮、ご祝儀を出すことは禁止されています。市民から求めることも禁止です。

お詫び

議会だより第50号2ページの予算合計額は約54億5千万円としてお詫びが、正しくは約54億5百万円の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

編集

- 議会広報公聴特別委員会
 委員長 伊藤泰樹
 副委員長 森 和之
 委員 石部 誠
 委員 石田芳生
 委員 石井聡美
 委員 金尾恭士
 委員 新倉 淳
 委員 平松久幸



新 高梁人名録

かわかみ けいねん
 川上 景年氏

今回は高梁市名誉市民で、書道家の川上景年先生を紹介いたします。本名は川上正まさし。明治36年（1903）備中町東油野に生まれ、18歳で上京。吉田景道に師事し、書の道に入りました。中国唐代の書家、顔真卿がんしんけいの研究者としても有名で、昭和8年（1933）には大道書学院を開設。門下生には政財界で著名な方が多数います。他方では玉川学園、玉川大学の講師から助教授として教授として40年の長きにわたり、後進の指導に当たりました。

日々研鑽を積む中で、中国、ベルギーとも交流。書道文化の紹介に努め、両国の各地で展覧会や講演会を開催しました。藍綬褒章、文部大臣賞をはじめ海外からも表彰されています。平成15年（2003）に99歳で逝去されています。翌年の遺作展まで38年間の長きにわたり毎年、東京セントラル美術館で作品展が開催されました。

川上先生を顕彰し、その作品を末永く保存、公開するために平成9年（1997）に高梁市備中町に「景年記念館」が開館しました。約700点に及ぶ書作品と遺愛品の数々を収蔵しています。記念館では、随時展示替えを行い、膨大な収蔵作品の中から約20点の作品を公開しています。来館の際は開館日をご確認ください。（社会教育課 TEL 21・1516）



今号の表紙
 松原小学校の5、6年生の児童が議場を見学しました

児童は、事務局職員から市議会の仕組みや仕事についての説明を受け、議員の活動について理解を深めました。説明を聞いた後は実際に議場で着席して、議場の雰囲気を実験しました。こういう積み重ねが、若者の政治への関心の一步になればと思います。

今年度の梅雨明けは統計上最速で6月中では初めて、14日間の期間も最短となりました。この議会だよりの編集はまだ6月ですが、真夏の暑さが続いています。この度、高梁市に匿名の方から8000万円のご寄付を頂きました。「高梁市愛辰（あいしん）こども基金」は寄付者から高梁市の子どもたちのために役立たせてほしいとの意向で、日々コツコツと貯められたであろう御厚志です。このような大変な時期に、このようなお気持ちを持った市民の方がいらつしやることを誇りに思うとともに、改めて大切にに使わせていただきたいと思います。（平松久幸）

